【大会会場内での留意事項】

1. 選手並びに関係者は、フィジカル・ディスタンス（人と人の距離、最低でも１メートル、できれば２メートル）を常に保つようにする。
2. 選手は、試合会場では、試合時（面マスク使用）を除いて、常にマスクを着用する。審判員及び役員はマスク、係員は、マスク及びフェースシールドを着用する。
3. 選手並びに関係者は、試合会場内でも、手洗い、うがい、アルコールによる除菌消毒に努める。また、トイレはふたを閉めてから流す。
4. 主催者は、手洗い、うがいの場所をなるべく多く確保し、可能な限り多くの場所に除菌用アルコールを設置する。

【大会受付、更衣、選手説明】

1. 施設に入場後、選手並びに関係者は大会受付を行う。なお、受付は、ロビー等可能な限り広い場所で実施する。
2. 人と人の距離を保つため、受付の前に、２メートル毎に目印のテープを貼る。
3. 受付が密集しないよう、入場制限を行う。
4. 受付終了者は、指定された場所に移動し、待機する。
   （ア）　密集にならないように観覧席は１席以上空けて使用する。
   （イ）　女子更衣室は、人数制限し使用するなど密集状態にならないように配慮する。女子は更衣後、指定された場所に移動する。
5. 観覧席及び更衣室利用にあたっては、施設側の利用制限措置に従う。

【竹刀検査】

1. 検査を受ける者はマスクを着用する。
2. 検査員はマスクと使い捨て手袋を着用する。
3. アクリル板等で検査員と検査を受ける者を仕切る。
4. 検査→退場のルートを一方通行にする等工夫する。
5. 待機時に間隔をとる。（床にテープを貼る等位置決め）

【暫定的な試合・審判の方法】